科目区分	専門教育科目	授業科目名		造形原理	1	科目コード	24Y215	担当者	織田 芳人				担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	2年次	開講学期	前期	単位数	1	必修・選択 の別	選択	免許・資格要件	保育士選択			
授業形態	演習	履修条件	子どもと造形	子どもと造形表現(基礎)の単位を修得していること。							教育職員免許法	科目区分		
実務の経験	を有する教員担当科目			宝務の経験内容及15						施行規則に 定める 科目区分等	科目に含める ことが必要な 事項			

授業の主題	幼児の造形表現に活用する色彩の基礎的知識について理解を深め、保育場面に活用できる課題を制作することができる。 提出課題等をポートフォリオとしてまとめることができる。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	提出課題は評価後、返却する。必要に応じてコメントを付ける。
授業の方法	スライド、プリント等を適宜活用する。 保育場面に活かせる色紙、水彩絵具等を用いた課題制作を行う。 提出課題等をポートフォリオとしてまとめる。	アクティブ・ラーニングの 実施方法	グループワーク

回数	授業計画	事前・事後学修				
第1回	授業計画の説明 幼児の造形表現に活用する色彩の基礎的知識を理解する(1)	色彩に関する基礎的知識をまとめる(復習)				
第2回	色彩の基礎的知識を理解するための色見本を作成する	色見本を作成する(復習)				
第3回	色彩に関する基礎的知識を理解する(2)	色彩に関する基礎的知識をまとめる(復習)				
第4回	配色に関する基礎的知識を理解する	配色に関する基礎的知識をまとめる(復習)				
第5回	配色に基づく色紙による課題制作を行う(1)	配色に基づく色紙による課題制作を進める(復習)				
第6回	配色に基づく色紙による課題制作を行う(2)	配色に基づく色紙による課題制作を進める(復習)				
第7回	配色に基づく色紙による課題制作を行う(3)(グループワーク)	配色に基づく色紙による課題制作を進める(復習)				
第8回	配色に基づく色紙による課題制作を行う(4)(グループワーク) ポートフォリオとしてまとめる	配色に基づく課題制作の過程をまとめる(復習) ポートフォリオとしてまとめる(復習)				

事前·事後 学修時間 (分/授業1回)

180分/授業1回

教科書 [書名/著者 名/出版社]	なし
参考書 [書名/著者 名/出版社]	幼児造形の基礎―乳幼児の造形表現と造形素材/樋口一成(編)/萌文書林2018、色彩楽のすすめ(岩波アクティブ 新書)/尾登誠一/岩波書店2004、パーフェクト配色ブック/武川カオリ/パイ・インターナショナル2019

受講生への メッセージ 課題制作に必要な材料・用具は基本的に個人負担です。各自準備して授業に臨んでください。 制作に要する時間には個人差があるので、授業時間外での制作が必要になることもあります。 グループワークでは、協調性が必要不可欠ですので、協力し合って楽しく制作しましょう。

													評価基準						
		学修		配	評価方法の配点比率(%)							学修成果の小分類		尺度					
		『成果の大分類	学修成 果の 中分類 [10の カ]	点比率(%)学修成果の	定期試験	臨時試験	提出物	内	受講態度	実習評価	学修成果の到達目標	修得する能力	評価方法/評価指標	レベル5 (S:100~90%)	レベル4 (A:89~80%)	レベル3 (B:79~70%)	レベル2 (C:69~60%)	レベル1 (F:59%以下)	
	心河	態度・	① 学習 意欲																
観点	Ú	志向	② 規律性																
		知識	③ 知識	30		30					幼児の造形表現に活用 する色彩の基礎的知識 を有しており、他者に 説明できる。	幼児の造形表現に活用 する色彩の基礎的知識	筆記試験	幼児の造形表現に活用 する色彩の基礎的知識 を十分に有しており、 他者に説明できる。	幼児の造形表現に活用 する色彩の基礎的知識 をかなり有しており、 他者に説明できる。	幼児の造形表現に活用 する色彩の基礎的知識 を有しており、他者に 説明できる。	幼児の造形表現に活用する色彩の基礎的知識をある程度有しており、他者に説明できる。	する色彩の基礎的知識	
		技能	④ 技能	60			60				幼児の造形表現に関する色彩の基礎的知識を 活用して、課題を制作できる。	色彩の基礎的知識を活用した課題制作力	制作課題の適否	幼児の造形表現に関す る色彩の基礎的知識を 十分に活用して、課題 を制作できる。	幼児の造形表現に関す る色彩の基礎的知識を かなり活用して、課題 を制作できる。	幼児の造形表現に関す る色彩の基礎的知識を 活用して、課題を制作 できる。	幼児の造形表現に関する 色彩の基礎的知識をある 程度活用して、課題を制 作できる。	る色彩の基礎的知識の	
	創	思考・	⑤ 情報活 用能力																
	造	判断	⑥ 課題 解決力																
		表	⑦ 言語活 用能力																
		現	⑧ コミュ ニケー ション 力																
	実践	行動・	⑨ 主体性																
	践	応用	⑩ 協働性	10			10				グループの他の人と協力して、色紙による課題制作に取り組むことができる。	グループワークカ	グループ内での協力度	グループの他の人と十分に協力して、色紙による課題制作に取り組むことができる。	グループの他の人とかなり協力して、色紙による課題制作に取り組むことができる。	グループの他の人と協 カして、色紙による課 題制作に取り組むこと ができる。	グループの他の人とある 程度協力して、色紙によ る課題制作に取り組むこ とができる。	グループの他の人と協力することが不十分で、色紙による課題制作に取り組むことができない。	
		合計		100		30	70												